

# 令和7年度周南市こども育成支援対策審議会(第8期第1回)会議録

日 時	令和7年6月16日(月) 13時30分～15時00分
場 所	周南市徳山保健センター1階 健康ホール
議 事	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「第2期周南市子ども・子育て支援事業計画」の進捗について</li> <li>2. 「周南市こども計画」について</li> <li>3. 令和7年度の主要事業について</li> <li>4. 周南市乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制)の認可について</li> </ol>
出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 委員13名 ※会議成立(2名欠席) 鶴田会長、兼重副会長、三分一委員、秋重委員、大城委員、原田委員、大野委員、河村委員、竹重委員、野村委員、加村委員、來見委員、佐々木委員</li> <li>● こども未来部長ほか、事務局13名(あんしん子育て推進課、子育て給付課、こども保育課、生涯学習課、学校教育課)</li> </ul>

<b>会長・副会長選出</b>	
会長の選出について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・立候補、推薦なし。</li> <li>事務局より鶴田委員を推薦。</li> <li>意義なく、鶴田委員に決定。</li> </ul>	
副会長の選出について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・立候補、推薦なし。</li> <li>事務局より兼重委員を推薦。</li> <li>意義なく、兼重委員に決定。</li> </ul>	

<b>議題1. 「第2期周南市子ども・子育て支援事業計画」の進捗について</b>	
資料1	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期周南市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況</li> </ul>	
参考資料1	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育保育施設の需要量及び確保の方策(令和7年度実績)</li> </ul>	
その他配布資料	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期周南市子ども・子育て支援事業計画の概要版</li> </ul>	
◎会長	議題の件について、事務局から説明をお願いします。
□事務局	<p><b>こども保育課、あんしん子育て推進課、生涯学習課</b></p> <p>資料に基づき、第2期周南市子ども・子育て支援事業計画の進捗につ</p>

	いて説明。
○会長	養育支援訪問事業について、養育に課題がある家庭等の支援が必要な家庭とはどのような家庭か。
□事務局	<b>あんしん子育て推進課</b> 養育支援とは、乳児から18歳までの子どもを育てている家庭の中で、不安が大きい、また、適切な子育てができていないのではないかと判断されるご家庭に対して、専門職が対応して保護者の不安や様々な課題をまずはご相談いただき、その中でニーズに応じた必要な支援を行うということ。保護者の方の養育に対して、サポートが必要な家庭を支援していく。
○委員	養育支援訪問事業について、量の見込み500人に対して、実績622人と増えている。直接あんしん子育て推進課が支援するというわけではないが、育児に不安を抱えている家庭への支援にはマンパワーが必要となっており、その確保について質問したい。
□事務局	<b>あんしん子育て推進課</b> 確かに養育の課題を抱えている家庭への支援については、非常にマンパワーが必要で、人材確保という部分については、重要と捉えている。必要な家庭には支援を行っていくということが大事で、あんしん子育て推進課の職員だけではなく、心理士など地域の専門職の方々の力を借りながら、事業が成立しているのので、今後とも、人材確保について力を入れながら進めたい。
<b>議題2. 「周南市こども計画」について</b>	
<b>配布資料</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・周南市こども計画（冊子）</li> <li>・周南市こども計画の概要版、こども・若者用概要版</li> </ul>	
◎会長	議題の件について、事務局から説明をお願いします。
□事務局	<b>あんしん子育て推進課</b> 配布資料に基づき、「周南市こども計画」について説明。
◎会長	こども計画こども・若者用概要版があると知って安心した。やはり、自分たちが育ち自立して生活していくまちというのがどういふところなのかということで、この制度自体すばらしい。こども達自身が、どれだけ理解していくのかというところの説明がすごく必要だが、こども達に直接説明しているのか。
□事務局	<b>あんしん子育て推進課</b> 今後どのように周知していこうか検討中。タブレットを利用して意見をいただいたところなので、学校と協議しながら、周知していきたい。

◎会長	宮崎市でも、人口流出を防ぐ上で調査した時に、中学生ぐらいからライフデザイン教育をしっかりとしてほしい。これから自分が住む町を選ぶ上でも、行政の情報をもっと知りたいという意見が中学生ぐらいから出ているということだったので、今回、周南市の計画と一致した。
<b>議題3. 令和7年度の主要事業について</b>	
参考資料2 ・こどもまんなか社会を実現する施策の束	
参考資料3 ・周南市こどもの自立応援事業等	
◎会長	議題の件について、事務局から説明をお願いします。
□事務局	子育て給付課・こども保育課・あんしん子育て推進課・学校教育課・生涯学習課 参考資料を基に、令和7年度の主要事業について説明。
○委員	質問・意見なし。
<b>議題4. 周南市乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の認可について</b>	
資料2・2-1・2-2・2-3 ・周南市乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の認可について	
◎会長	議題の件について、事務局から説明をお願いします。
□事務局	こども保育課 資料2・2-1・2-2・2-3を基に、周南市乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の認可について説明。
○委員	質問・意見なし
<b>その他</b>	
◎会長	その他、全体を通して意見・質問をお願いします。
○委員	学校教育課のお話しの中で、不登校対策ということで、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの出動時間を増加していくという説明だったが、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーというのは、自分は福祉のところにいるので、よく耳にする言葉なのだが、一般のご家庭では聞き慣れない言葉だと思うが、周知の方法についてどのように考えているのか。
□事務局	学校教育課 ご指摘の通り、学校の教職員や福祉関係の方はその言葉で分かるが、本当に困っているご家庭や、こども達にそのままの言葉で説明してもなかなか理解してもらえない。スクールカウンセラーについては、気持ちの面で話を聞いてくれる専門の方がいるから相談してみません

	<p>か、というような声かけをしている。定期的に学校に訪問するようになっていたので、何日に来られるけど、と具体的なご案内をしている。スクールソーシャルワーカーについては、主に保護者の方にご案内をしていて、学校と少し距離を置いて、家庭のこと、子育てのことなど相談に乗ってくれる方がいますがどうですか、とご案内し、関係機関につなぐ形をとっている。</p>
○委員	<p>周知の面で、質問ではなく感想だが、本来受けられるような給付金の仕組みについて知っておらず、実際に受けられなくて、残念な気持ちになったと聞いたことがある。新しく県外から来られる方とか、そういった周南市の仕組みについて、よく分かっていないと思うので、周知に力を注いでもらいたい。また、会長が言われたように、学生も知らない人が多いので、学生に対しても、仕組みなどを教えていただけるような取り組みがあればよいと思った。</p>
□事務局	<p><b>あんしん子育て推進課</b></p> <p>情報発信だが、今ご紹介させていただいているように、市としては子育て支援事業に力を入れている。必要な方に必要な情報を届けられるよう、市として強化していかなければならない。情報発信の仕方については、ホームページや広報で周知しており、制度が変わればその都度更新している。子育て中の保護者については、子育て情報のアプリで発信し、転入の方にも転入手続きの際にご案内している。</p> <p>これから、子育て情報は乳幼児期だけでなく、子育て期全てにまたがる情報の集約が必要になってきている。こどもの年齢が大きくなると、子育て支援に関する情報を得る機会は少なくなるので、そういった方に情報を届けたいという思いから、子育て情報を集約する子育てサイトの作成に努めているところなので、ぜひご覧いただきたい。</p>
○委員	<p>私は子育てから少し離れてしまったので、情報があまり伝わっていないのだが、周南市はこどもまんなか宣言をしているが、何をしているかよく分からなかった。今日話を聞くとやりすぎくらいやっていることが分かった。では逆に他市と違って、周南市しかやっていないような事業がもしあれば、一言では言えないかもしれないが周南市の子育て施策のどこが一番すごいのか教えてほしい。人に聞かれたら答えられるように説明してほしい。</p>
□事務局	<p><b>こども未来部</b></p> <p>さきほど、申し上げたように拡散していた情報をこれからこども子育てサイトに集約したいと考えており、お子様がいらっしゃるご家庭に関連する情報を分かりやすく示していきたいと思っているので、そこ</p>

	<p>を見ていただきたい。一番は何かというと、今まで色々やってきているが、先ほどもご説明差し上げたが、新規の周南市こどもの自立応援事業や親子関係形成支援事業は、県下でもさきがけてやっているところである。また、周南市乳児等通園支援事業についても、今年度試行的に実施し、来年度本格実施とこれもさきがけてやっている。一言でいえば何かと言われると、色々な事業を、細かいところに手をかけてやっているところではないか。</p>
○委員	<p>色々な人に伝えるのに、半分しか消化しきれていないので、また、お聞きしたいと思う。</p>
◎会長	<p>ここにいる委員が情報発信の要となっているということで、私達ひとりひとりが今日の内容を咀嚼し、少しでも伝えていけたらいいなと思う。</p>
○委員	<p>前回も審議会に参加したが、こうして聞かせていただくと、展望なり計画が練られているなど改めて感じた。</p> <p>限られた人材と、限られた時間で色々なことを行っていかないといけないというところで、非常に苦慮される面も多いのではないかなと思うが、ぜひ頑張っていたきたい。</p> <p>それと小学校の学校運営協議会に参加したときに、関心した。小学校の子どもたちと地域の運営協議会のメンバーと話をし、それを今度出てきたアイデアを実行しようというものだったのだが、やっぱり子どもたちは素直で、関連した意見を自分たちの形にし、それが成功する。そんな体験をしながら子どもたちが成長している姿を目の当たりにした。今、行政と子どもたちが色々な形で近くなってきているが、ぜひこういった成功体験を子どもたちに積み重ねさせながら、地域に対しての心を育てていただきたいと期待している。</p> <p>最後に個々の事業だが、単年度でしているような印象を受ける。せっかく新しい計画が始まったばかりなので、3、4年くらいかけて計画的に広報していく、そんな目線で考えてもいいのではないかなと思う。</p>
◎会長	<p>他に意見がなければ、本日の審議は終了する。</p>